

ボランティアってなんだろう ～ 3年1組の考える社会的責任 (social responsibility) ～

教諭 鈴木 美奈子

1 はじめに

このテーマを授業で取り上げるきっかけとなったのは、深谷校長先生からトッド・フラリー氏との対談を綴った「ボランティア活動の日米比較」を頂いたことである。フラリー氏は校長先生が過去に一緒に仕事をされた ALT である。彼は大洗海岸のゴミの多さを残念に思い、他の ALT や茨城県の中高生とともにゴミ拾い活動を企画し、実践した人物だ。日米の高校生について、そしてボランティア活動について彼の意見は「なるほど、その通り」と思えるところがある反面、「視野が狭く、偏っているな」と感じる部分も多かった。

深谷校長先生はかつて、この文章を読み、意見文を書く活動を生徒に課されたとのこと。では、今日の前にいる生徒たちは何を考え、感じるのだろうか？ 自分も是非問いかけてみたいと考え、副担任である3年1組生徒に考えてもらう活動を行った。

2 指導計画

授業1：導入（聴く） 使用言語：英語

深谷校長先生と ALT グロイエンズ先生による TT 授業。トッド・フラリー氏の紹介、グロイエンズ先生のボランティア経験、日本の高校生に対する意見などを聴く。

授業2：活動1（読む＋書く） 使用言語：日本語

「ボランティア活動の日米比較」を読み、「共感できる」と「反論したいところ」に下線を引き、それに対する自分の意見を書く。→提出

授業3：活動2（話す＋書く） 使用言語：日本語、英語

同じところに下線を引いた生徒同士でグループ（4～6名）になり、意見交換する。自分の意見を1文にまとめ、英語に直す。→提出

授業4：活動3（話す＋書く） 使用言語：日本語、英語

添削された英作文を清書する。→提出

3 紙上討論 フラリー氏の意見に対して

表記の内容

Q: 校長先生の質問 A: フラリー氏の回答

3年1組生徒の意見

担当教員による補足、コメント

Q: あなたは高校時代に何らかのボランティア活動の経験がありますか？

A: 私の卒業した学校では、卒業の必須条件として、「3年生用研究課題」に取り組むことが義務づけられています。「3年生用研究課題」とは、学年として地域社会のどこかで何かなすべき課題を一つ選び、それに取り組むことです。… 私たちは投票で学校近くにあるコロラド州立公園のゴミ拾いをすることにしました。… この日は生徒全員が参加することになっていました。というのも高校卒業のための必修だからです。参加しなかった生徒（病気、その他の理由で）は、コロラドが現在抱えている環境問題に関して20ページの論文を書くように要求されます。

★共感★

10 番 岩田 麗加

私も高校時代にボランティアの経験をしたほうがよいと思う。なぜなら、何のためにする必要があるのかを理解することができるからだ。(しかし、卒業のために必修すべきではないと思う。)

I think we should gain volunteer experience during high school, so we can learn what we should do. (However, we shouldn't make it compulsory to graduate.)

20 番 倉坂 弥優

ボランティアはやるべき。なぜならボランティアをすることで人々のためになる(と分かる)から。例えば、ゴミ拾いは、環境の改善につながる(と理解できる)。

I think we should participate in volunteer activities, because (we will learn) they are useful for the people. For example, if we clean our city, (we will see) the environment improves.

たとえ強制であっても、まずは経験することが大切。機会を持つことで「誰のために」「何のために」必要なことであるかを知ることができる、という意見。多くのボランティア活動経験者は、同様の意見を持つようである。

36 番 皆川 直樹

ボランティア経験が重視される風潮は日本に必要であると思う。自然を大切にする心を養うべきだからである。

The growing focus on volunteer experience is necessary for Japan, because people should take good care of nature.

また、ボランティア活動への参加は生涯にわたる人間形成につながる、という意見もある。例えばフラリー氏のように環境問題に関する課題に取り組めば、生徒たちは将来社会を担う立場となっても、環境問題に関心を持って行動できる大人になるだろう。

★反論★

6 番 市ノ澤 綾乃

ボランティアはやればよいという問題じゃないと思う。自分からやろうと思わないと意味がない。

I don't think whether we participate in volunteer activities or not should matter. I think it's unimportant if I don't want to do it.

18 番 金杉 蒼生

課題を多数決で決めるのはあまり良い方法ではないと思う。少数派の意見も取り入れ、改めて考えるべきだと考える。

I don't think it's a good idea to decide on a task by majority vote, because we need to take the opinion of the minority into account and think about the matter again.

19 番 川澄 大河

ボランティアなのに、1 日しかないと出られない人もいるのにペナルティーがあるのがおかしい。

I think it's weird to have a penalty, because if it's only for one day, maybe some volunteers can't join it.

24 番 佐々木 千智

ボランティア活動だけではなく、アルバイトのような活動でも経験することで高校生に大人として振る舞いを期待できると思う。

I think we can expect high school students to behave as adults not only through volunteer activities but also through other activities like part time job.

26 番 杉本 光陽

ボランティアは強制的にやらせるものではない。

Volunteers should not be forced to do it.

37 番 山口 詩織

ボランティア活動することが絶対的に“責任ある大人”につながるとは限らないと思う。

I think that participating in volunteer activities may not be the only way to lead students to have a sense of responsibility.

「ボランティア活動を課題とする」という点に、そもそも疑問を持つ生徒が多かったようである。実際、voluntary (adj.)は「自ら、強制されずに、快く」(done willingly, not because you are forced [*Oxford Advanced Learner's Dictionary*]) を意味する言葉である。つまり、「ボランティア活動を必須とする」は言葉として矛盾しているのだ。

13 番 遠藤 望妃

進学や就職での競争力をつけるために学校側が参加を進めるのも良いが、ボランティアは人を助けるためにあるのだと思う。一番大事なのは本人が「人の役に立ちたい」と思うことである。

It is good for school to encourage students to be competitive in job hunting and further education. However, I believe we participate in volunteer activities so as to help people. The most important thing is for students to hope that they want to do something for others.

強制であることには違和感を覚える。しかし大方の生徒は、将来社会に貢献する人材となるため、ボランティア活動に参加する教育的効果は高い、と考えていたようだった。

Q: 日本の教育について最も大事だと思うことは何ですか？

A: 日本には他人より自分のことばかり考える自己中心的な個人を生み出すような社会的土壌があります。

★共感★

34 番 久松 愛士

日本の高校生は自分のことばかり気にして、社会のことなどは一切目を向けないことが問題です。

Japanese students just care about themselves. The problem is that they do not look at the society at all.

38 番 山崎 航太郎

日本では他人のことを考えないで自己中心的な考えを持っている人がいる。

Many people are self-centered without thinking about other opinions in Japan.

★反論★

39 番 山本 彩乃

日本人は自己中心的だというのが、日本人は落し物があれば交番にとどけ、困っていたら知らない人でも助けてくれる心の優しい人が多い。

The Japanese are said to be egocentric, but lost articles are reached to the police box. In addition, they help even a person who they do not know if they are in trouble. Japan has many people who are gentle at heart.

人間には普遍的に、利己的な面と他者・社会のために役に立ちたいという思いが共存しているものだと思う。悲しいことに、フラリー氏が目にする機会が多かったのは、前者が表立った日本人の姿だったようだ。彼はこの入試を重視する傾向が日本の教育にどう影響を与え、または受けているかを、以下のように解釈している。

A: ... この国では入学試験に合格することに重点が置かれているので、生徒たちは価値あること、あるいは自分たちの教育の目標は、試験で合格することだけだと考えるよう洗脳されてしまうのです。

★共感★

32 番 野田 慎也

私は日本の高校はもう少し勉強以外にも力を入れていいと思う。

I think Japanese high school should focus more on activities apart from studying.

日本の学校教育において、生徒評価のあり方を見直す動きがあることは確かである。ポートフォリオによる評価など、「生徒がいかに学んできたか」というプロセスを重視する傾向だ。

一方で、入学試験への合格を目標とすることにもきちんと教育的意味がある、と述べた生徒もいる。フラリー氏が以下のような点を知ることなく日本を去ったのであれば残念なことである。

9 番 井上 志乃

日本の教育は自己中心的になることなく、一つのことを最後まで成し遂げることの大切さを進めているのだと思う。

Education in Japan does not encourage students to be self-centered, but tells the importance of accomplishing one thing to the end.

31 番 鳥居塚 美結

その学校になぜ行きたいのか、日本の学生はちゃんと目標を持った上で絶対に合格するという気持ちが強い。ただ合格したいだけではない。

Japanese students have a strong will to pass the exam because they have a goal. It's not just because they want to pass it.

A: ... 高校生も彼らを教える教師たちも、社会的な責任を学ぶことの教育上の重要性に気づきません。そして「お前は試験に合格しなければならない！」と日々繰り返し頭の中にたたき込まれます。が、「お前は責任ある大人になるにはどうしたらいいかを学ぶ必要がある」とは(私の知るところでは)アメリカの学校ほど強調されてはいません。... 「若い大人」とみなされているから、生徒は大人の活動に参加したり、大人の責任について学ぶことを期待されるのです。彼らは仕事を持ち、地域社会の中でボランティア活動をするのです。大学入学試験後の生活の準備をしているのです。アメリカの大学は、単に知力や学力だけでなく、むしろそれ以外の資質に大きな価値をおいています。つまりそれが、成熟さ (maturity) であり、社会的な責任 (social responsibility) なのです。だからアメリカの高校でも、そうした力を身につける指導をしているわけです。一方日本の高校では生徒を子供扱いにし、彼らをそのように振る舞わせています。

フラリー氏の言う通り、高校生活は社会に出る準備をする場である。最後の学生生活となる生徒もいる上、進学したとしても社会における立場は「大人」である。以下の意見のように、橋渡しの期間、とみなして高校の教育内容を考えることは重要だと考えられる。

1 番 浅野 智穂

先に社会に出ている学校の先生に社会参加の仕方を教えてほしい。

I want school teachers who have gone out into the world to tell us how to participate in the society.

29 番 塚野 和真

社会人になった時、学校から社会という変化に耐えられると思う。

I think that when I become a member of society, I will be able to adjust myself to the change of my environment from school to society.

35 番 福土 直也

学校で、社会に貢献する方法を学べるように年間行事としてボランティア活動を実施するべき。

So as to learn how to contribute to society at school, students should participate in volunteer activities as an annual event.

以下はフラリー氏同様、日本の高校教育には、生徒の自主自立性を育て、社会に出る準備をさせるという意識が薄いのでは、と考える意見。

★共感★

3 番 荒木 愛梨

生徒がすべきことは、生徒自身に考えさせるべき。

The teacher should have the student think about what students should do.

14 番 大槻 真愛

（アメリカの学校では学校行事はすべて生徒の手で運営されるというフラリー氏の説明に対して）教師が計画と運営に関わらないのはいいことだ。

It is good that teachers are not involved in planning and management.

15 番 大波 由季

学校は勉強をする場だ。しかし日本の学校は厳しい規則が多すぎる。

School is a place to study, but Japanese school has too many strict rules.

17 番 加藤 乃彩

先生は生徒を子供扱いしすぎている。

Teachers treat students like little children too much.

一方、ボランティア活動についての意見同様、社会参加は意図的に学ばせるものではない、または日本においても社会参加の仕方を学ぶ機会はしっかり与えられていると考える生徒もいた。

★反論★

29 番 高木 颯大

社会的責任はたくさんの失敗を通して、自分自身で学んでいくものであって、わざわざ学校で強調していなくてもよいと思う。

I don't think we have to emphasize social responsibility at school because we can learn them by ourselves naturally through various mistakes.

33 番 畠山 杏月

子供扱いされているとしても、社会のルールを教えてもらっている。

Even if we are treated as children, we can learn the rules of society.

「子供扱い」に関するフラリー氏の指摘について。彼は「アメリカの高校生は若くても大人 (young adult) とみなされる」と言うが、それを良いこととする見方そのものに疑問を持った生徒もいたので紹介したい。

★反論★

5 番 石井 綾乃

私は、考えが未熟な 10 代の内に、大人として扱うのはよくないと思う。悪い大人になってしまいう可能性もありえると思う。

I don't think it's good to treat teenagers with immature ideas like adults. I think it could make them bad.

22 番 小池 優由

若くして大人になることがそんなに大事！？子供時代にしか学べないことだってあるんじゃないの！？

Is it so important to be an adult when you are young? There are things you can only learn as a child!

もっとも、フラリー氏と一般的な日本人の間には、「子ども」とは、「大人」とは、に対する捉え方にもずれがあるようだ。

A:… あなた方(日本の教師に対して)は、生徒をボランティア活動に参加させたいとお考えですか？それには大人になることが必要です。ハローキティ(のグッズを集めること?)やポケモンやプリクラをやめさせてください。その次に、若い大人として振る舞うことを教えてやるのです！いや失礼、多くの 20~30 代の人々もまた、こうした子どもっぽいものを楽しんでいることを忘れていました。

★反論★

4 番 飯田 七海

趣味は大人の振る舞いと関係ない。

Hobbies have nothing to do with mature behavior.

7 番 伊藤 美桜

子供っぽいものが好きだから子供だというのはおかしい。自分が好きなものを他人に否定される意味が分からない。

It's wrong to call high school students children because we like childish things. I don't understand the meaning of being judged by others because of what we like.

16 番 大峰 遥

いい大人になるためには何か大切なものを犠牲にしなきゃいけないのか？私はそうは思わない。

To be a good adult, do we have to give up something important to us? I don't think so.

30 番 富田 真琴

ポケモンやハローキティを子供のものと考えているのか？私はそう思いません。

Do you think Pokemon and Hello kitty only belongs to children? I don't think so.

フラリー氏がこの意見を述べたのは 24 年前。当時から日本には、アニメ、ゲーム、キャラクターグッズは、幼い子どもだけを対象にしたものではない、現代文化の一つであるという見方があった。アメリカからやってきたフラリー氏の目には、それは奇異なものに映ったに違いない。まさかその日本の現代文化が、アメリカを含む世界中に支持者を持つことになろうとは、夢にも思わなかったのではないだろうか。

グロイエنز先生も授業の中でコメントをされていたが、フラリー氏の回答には、文化の違いが大きく見て取れる。また、国の文化違いだけでなく、個人の置かれた状況による価値観の違い、と考える意見もあった。

21 番 郡司 千尋

日本人は、他の人と違うと必ずツッコまれる。

Japanese people are criticized if they do something different from others.

23 番 佐久 理絵美

日本とアメリカで文化が違う。

Japanese and American cultures are different.

8 番 井上 稀翔

裕福な人は自分の周りの環境しか見えていない。だから本当に貧しい人の苦しみを知らない。

Wealthy people only see the environment surrounding their own. So they don't really know the suffering of the poor.

4 おわりに

社会的責任を果たすとはどういうことなのか。答えのない、難しい問いである。しかし卒業を間近にした3年1組の生徒たちには色々と思うことがあったようで、現代の高校生ならではの鋭い意見を述べ、興味深い考察をする様子に感心させられた。欲を言えば、もう少し課題について掘り下げて考える時間を作り、社会についての視野を広げたかったが。そして、できることならこの後、クラス全員で中央高校のために奉仕活動を行い、3年間の締めくくりとする時間がほしかった。今後の教員生活においてもっと深化させた形で、社会的責任について考える授業を行えたら良いと思う。

最後に、この活動を行うきっかけを下さった深谷浩一校長先生、授業に協力をして下さったグロイエنز・ジョージ先生、そして、この原稿のタイトルを考え、生徒原稿のタイピングを「ボランティア」として快く申し出てくれた井上稀翔くんから心から感謝申し上げます。ありがとうございました。